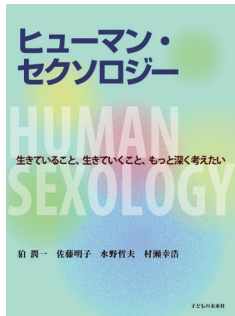


「性・生・SAY」

八戸学院大学健康医療学部 看護学科 教授 高橋 雪子

「性」は「心」に「生きる」と書く。からだと心をもって生きること、「性」は欠かすことができない。欧米では「包括的性教育」が国際的基準と認められているが、わが国においてはいまだに「寝た子を起こすな」という圧力を感じる。しかし、時代は変化し現代では「人権」や「多様性」が重視され、「知らなかった」では済まされない状況になっている。「性」を「生」と重ね合わせ、語り合うことや伝え合う「SAY」の一環として、若者から大人を対象にした10冊を紹介致します。性の「光と影」を感じながらも、性を「肯定的」にとらえていきたいものです。



ヒューマン・セクソロジー

生きていること、生きていくこと、もっと深く考えたい

狛潤一、佐藤 明子、水野 哲夫、村瀬 幸浩

人間にとっての性を幅広い視野でとらえなおすことができる情報が科学的にまとめられている。トピックス的内容に加え、性について学ぶうえで大事な視点である多様性・科学性・関係性がわかりやすく述べられている。性を教えるものとしては教科書にしたい本である。



ティーンズ・ボディーブック

北村 邦夫

2013年に初版が発行され今回は再版となっている。「ガンバレ、女の子！」というエールが聞こえてくる一冊。自分のからだを知り好きになろう、男の子のからだと心も知って、避妊の主役は女の子だ！中絶や性感染症、人に相談しにくいからだのトラブルなどが多数のイラストを用いてわかりやすく述べられている。



マンガでわかるオトコの子の「性」思春期男子へ13のレッスン

染矢 明日香 / [マンガ] みすこそ / [監修] 村瀬 幸浩

中高生むけに性教育講演をしている著者が、自分のところに届く中高生や親、先生からの悩みやエピソードをもとにマンガとQ&Aにまとめられている。大人に近づく心と体を知り、いつの時代も男子の性の悩みベスト3に入るマスターバージョン、性のリアルとファンタジー、スマホ・ネットとの付き合いなど女の子にも親にも読んでほしい一冊。



男子の性教育 柔らかな関係づくりのために

村瀬 幸浩

「あらためて男子の性を見つめなおすことで、男子が性に関する誤解・偏見・思い込みから解放され、自信を持って生きていく支えになりたい」という著者の思いが伝わってくる一冊。わが国においては男子と女子に二分され性教育といえば月経教育というようなさみしい歴史を払拭し、読み終えたときには柔らかなところになっているのを体験できる。



性の“幸せ”ガイド 若者たちのリアルストーリー

関口 久志

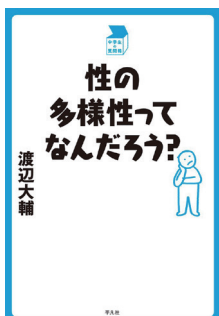
「みんなが“性”においてもっともっと幸せになって欲しい」そんな想いをいっぱい、いっぱい詰め込んで作ったという著者の思いが伝わってくる。日頃、若者と接して感じる「性の学習」が保障されていないことからくる知識のなさや不正確さについて、基本を押さえ疑問に答える形式で整理されている。キーワードは、「性を通じて幸せになる！」



さらば、悲しみの性 高校生の性を考える

河野 美代子

産婦人科医である著者は、受診した女性の傷ついた性の光景から、中高生に伝えたいメッセージを書かれている。「知らない」「言えない」「思い込み」がもたらす悲劇が事例をもとに描かれてあるロングセラー(1999年に初版)。「もっと自分の体を知り、もっと自分の体を大切に!」と著者の熱いメッセージが聞こえる。



性の多様性って何だろう？

渡辺 大輔

1973年生まれの著者は、セクシュアリティ教育を専門としており、性の多様性について学校でどのように教えたらよいかに取り組んでいる。「裸の王様を見て最初におかしいと言ったのは大人ではありませんでした」と。中学生が素朴に感じる疑問にわかりやすく答える一冊。最後にある「相談窓口・情報サイト・お勧めの本・マンガ・映画」も必見。



そうだったのか LGBT 歴史的な第一歩をともに踏み出そう

LGBT 理解増進会

企業や自治体でLGBTについての取り組みが積極的に行われるようになり、マスコミでも取り上げられるようになった。しかし、性の多様性については社会の理解が進んでいるとはいえない。そして性教育には「政治」が大きく影響する。この本は、わが国における現状と経過、LGBTの基本的理解が今後の展望と合わせて整理されている。



あっ! そうなんだ! 性と生 幼児・小学生そしておとなへ

[編著] 浅井 春夫、安達 倭雅子、北山 ひと美、中野 久恵、星野 恵

“幼児期からはじまる性の学び 子どもの疑問にこたえよう”と、子供向けの絵本編と大人向けの解説編にわかれている。親なら一度は体験する子どもからのストレートな性の質問。そんな時、どうやって答えたらよいか、イラストを交えてわかりやすく表現されている。



素敵にシニアライフ 老いに向かって生きるふたり

村瀬 敦子&村瀬 幸浩

人生80年時代に生きる中高年夫婦のための、「二人でいて楽しい」を気づくためのアドバイスが実際の夫婦体験をもとに優しく語られている。自分からパートナーへの手紙のような語りかけがやさしく正直で共感でき、「性」の基本を確認できる一冊。

八戸学院大学 健康医療学部
看護学科 教授

高橋 雪子



八戸学院大学

1958年八戸市生まれ、日本赤十字中央女子短期大学(現日本赤十字看護大学)、聖バルナバ助産学院を卒業、看護師・助産師、教育学修士。性教育に携わって36年間。主に性教育講座を通じて中学生・高校生・大学生・保護者・教育関係者へ係わっており、セクシュアリティに関することが研究テーマである。2009年4月から八戸学院短期大学へ赴任、2017年4月より現職。



ハブブックセンター
HACHINOHE BOOK CENTER

〒031-0033 青森県八戸市六日町 16-2 Garden Terrace 1F
TEL 0178-20-8368 FAX 0178-20-8218 web <https://8book.jp/>